

2011 年度第 1 回理事会議事録

日 時 平成 23 年 4 月 8 日 (金) 15:00~17:30
場 所 東京理科大 森戸記念館会議室
出席者 会 長：森脇俊道、他役員 21 名および監事 1 名が出席

会長の挨拶のあと、議事に入った。

最初に前回議事録について確認した。

議 事 1 役員の役割分担・連絡表確認の件

・2011 年度の役員の役職を承認した。

議 事 2 業務執行報告の件

・春季大会中止に伴う臨時業務執行委員会の業務執行が報告された。

議 事 3 各部会委員会等報告の件

1. 事業部会

1) 学術交流委員会関連： 以下について承認した。

① 第 54 回自動制御連合講演会

分担金および運営委員として貝原俊也氏(継続)の推薦

2) 研究協力委員会関連 以下について了承した。

① 専門委員会・分科会研究レビューの執筆担当

② 専門委員会の活動状況に温度差があり、更新時に活性化に向けて事業部会で検討する。

3) 事業企画委員会関連 以下について了承された。

・第 347 回講習会(5/27)、第 348 回講習会(6/1)の準備状況

4) 学術交流委員会関連 以下について了承された。

① 2011 年度春季大会(東洋大)報告。

・収支中間報告、返金等の状況、大会中止に伴う文書、講演者への CD-ROM 送付状況

② 2011 年度秋季大会(金沢大)の準備状況

・6/1 より Web 講演受付開始の予定

・オープン化に伴い今回から非会員も登壇講演を受け付ける。

5) 国際交流委員会関連 以下について了承された。

① 大会中止に伴う国際シンポジウム中止に対する Spaan 会長他への挨拶等

② ICPE(2012 年)の準備状況

大震災により海外参加者の減少が懸念されるため、開催時期・場所などについて再検討する。

③ ASPEN2011 のアブストラクト切は、延期する方向で実行委員長と相談する。

④ ASEAN 支部については今後の検討課題とし、英語による情報発信を先に検討する。

2. 出版部会

1) 執筆・投稿要領の改訂

・改訂案を承認した。学会 Web に掲載する。

2) 電子校閲システムについて

・新 J-STAGE への移行は 5 月にずれ込む可能性がある。

3) 非会員が投稿した場合の投稿料の徴収方法について

以下について了承した。

・登録受付後、査読と請求書発送などのプロセスを並行する。

・投稿料は、非会員 2 万円、会員は無料

4) 会誌編集委員会 以下について了承した。

・第 6 回委員会の開催。2011 新委員がオブザーバ出席

5) 校閲委員会 以下について了承した。

・3 月は論文 7 編を編集委員会に申し送る。

3. 広報・情報部会

以下の報告があり了承した。

1) 賛助 Web 級会員入会(2 件)

2) 「大会・学術講演会」バナー広告、PDF プログラムのバナー広告の状況

3) 学会案内パンフレットは秋大会での配布に向け準備中

- 4) PE 誌の広告原稿について
 - ・次回から、論文賞紹介等については掲載 Vol、No を明記する。
- 5) 精密工学基礎講座原稿の現状、Web用語集の作成状況、メールマガジンの発信状況、英語ホームページの作業状況、賛助会員紹介ページへの公開状況および予定(第3回)、J-STAGE への2010秋大会講演論文の公開(3/10)、学会サーバのサブドメイン等の利用状況
4. その他「賛助会員の会」総会結果報告
 - ・議案3件が全て承認/信任されたとの報告があり了承した。
- 議事4 2011年度部会委員承認の件
 - ・3部会から今年度の委員の提案があり、各々承認した。
- 議事5 賞審査委員会設置の件
 1. 2011年度精密工学会賞推薦委員会および審査委員会の設置および以下を承認した。
委員長は、規程に基づき各委員を推薦し理事会または執行委員会の承認を得るとともに、会長より委嘱する。
 2. 2011年度精密工学会技術賞、技術奨励賞審査委員会の設置および以下を承認した。
委員長は、規程に基づき委員を推薦し理事会または執行委員会に報告し、会長より委嘱する。
- 議事6 平成22年度事業報告等主務官庁への報告の件
 - 書類提出を承認した。今回は従来通り2010年度事業に関する報告書類を文科省に提出する。
- 議事7 役員候補者選定規程類の改訂・追加について
 - ・「精密工学会役員候補者選定規程 実施細則」に第5条(その他)の追加を承認した。
 - ・新定款および「実施細則」への対応等の改訂を行った「精密工学会役員候補者選定規程 運用規程」を承認した。
- 議事8 2011年度支部活動運営費配賦の件
 - ・今年度の活動運営費の配賦額を提示し了承した。4月末を目途に各支部に送金する。
 - ・大震災に対する東北支部への復興支援について別途検討することが提案された。
- 議事9 その他
 1. 大震災の本会への影響および対応
 - 1) 春季大会の中止とその後の対応
以下について了承した。
 - ・義援金はメ切(4/20)後に主旨と総額を学会 Web、会誌に掲載する。提出先は日本赤十字社とする。
 - 2) 会員への対応
 - ・会員へのメッセージ発信状況が報告され了承した。
 - 3) 今回の経験の緊急時対応マニュアルへの反映
「突発的事故に伴う春秋学術講演会開催の実施/中止判断に関する取決め」に以下を追加することを承認した。
 - ・一次判断(実行委員長)後、会長と連絡が取れない場合は、速やかに副会長が最終判断する。
 - ・中止判断の過程を記録に残す。
 - 4) その他
 - ・被災地域への会誌配送の遅延等に関するお知らせを学会 Web に掲出することを了承した。
 - ・復興に向けて、「ものづくり」の立場での企画を秋大会で行うことを実行委員会で検討することが提案され、承認した。
 2. 表彰・助成推薦の件
以下について了承した。
 - ・第9回新機械振興賞、平成23年度島津賞 学会 Web 等に対応
 - ・工作機械技術振興賞・論文賞で2件が受賞
 3. 学協会関連の件
以下について了承した。
 - ・横幹連合「緊急シンポジウム」の開催
 4. 会員状況報告の件
 - ・4月の入会/退会状況 正会員;8/9名、学生会員;7/12名、学生会員Web級;17/49名、賛助Web級;1/0社を確認した。

以上